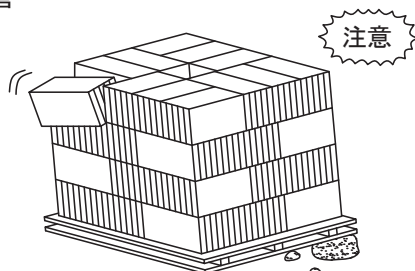


1 モエンアート標準施工法

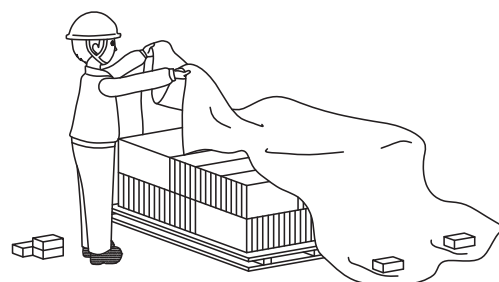
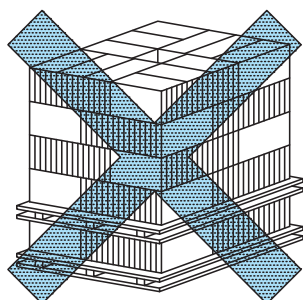
1-12 保管・取り扱い・運搬上の注意事項

1) 保管



- 保管時は、水平な場所に、パレットまたは飼い木の上に置きます。

- 施工現場では数量の少ないパレットを下に置かないでください。
※ 割れや破損の原因となる可能性があります。



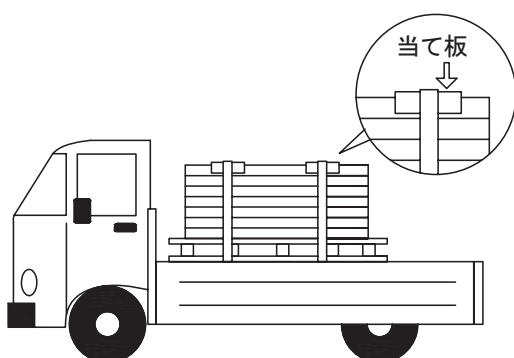
- 施工現場などでは必ず防水用のシートをかけて保管します。
- モエンアートは地面に直接置かず、水に濡らさないように保管します。
※ 製品を積み重ねた状態で水に濡れるとシミになるおそれがあります。
※ 濡れたモエンアートに補修塗装や接着処理を行うと塗膜剥離や接着剤切れを起こすおそれがあります。
- 開梱後は製品どうしを直接積み重ねないでください。塗膜表面に傷がつくおそれがあります。

2) 取り扱い



- モエンアートの持ち運びは、割れ防止のため静かに運んでください。
- 物にあてる、落とすなどしてモエンアートの角・表面などを損傷しないように注意します。
- 汚れた手(手袋)で触らないようにします。
- 持ち運び時は、周囲・足下などに注意します。

3) 運搬



- 車両などで運搬する際は、汚れ・雨濡れに注意してください。
- 急ブレーキなどによる損傷を防ぐため、角に当て板などをした上でワイヤーなどで固定します。
- 吊り上げる時はモエンアートの損傷を防ぐため、当て板などで養生を行います。
- 積み下ろしの際にモエンアートの角・表面などを損傷しないように注意します。



保管・取り扱い方法を間違えると、経年で不具合が発生するおそれがあります。その場合は免責となりますのでご注意ください。